

NOWPAP (北西太平洋地域海行動計画) の組織体制

ナウパップ: Northwest Pacific Action Plan

目的: 日本海及び黄海の海洋環境保全
 採 択: 1994年
 事務局: RCU(地域調整ユニット)(設立準備中)
 : 国連環境計画(UNEP)(暫定事務局)

政府間会合
 最高意志決定機関 / 年1回開催

参加沿岸国
 日本・韓国
 中国・ロシア

国連環境計画
UNEP (ケニア/ナイロビ)

RCU (NOWPAP本部事務局)

- 活動の企画立案
- 財政管理
- RAC、関係国、関係機関との連絡調整
- 政府間会合の開催

富山事務所

釜山事務所

地域活動センター
RAC

DINRAC
 データ・情報ネットワーク
 中国 / 北京
 国家環境保護総局

- ・NOWPAPデータ情報共有ポリシー作成
- ・海洋及び沿岸環境データに関する国別報告書の作成

POMRAC
 汚染モニタリング
 ロシア / ウラジオストク
 科学アカデミー
 太平洋地理学研究所

- ・河川より、又は直接流入する汚染物質のモニタリング
- ・大気から降下する汚染物質のモニタリング

CEARAC
 特殊モニタリング・沿岸環境評価
 日本 / 富山
 (財)環日本海環境協力センター

- ・リモートセンシングを用いたモニタリング
- ・有害藻類繁殖モニタリング

MERRAC
 海洋汚染緊急時準備・対応
 韓国 / 大田
 韓国海洋研究院
 船舶海洋工学研究所

- ・油流出緊急時計画の策定
- ・油漂流予測モデルの構築
- ・環境脆弱性マップの整備